

# 山行報告書

日時	2015年 11月15日(日)		天候	曇り後晴れ
山名	御前岳～釈迦ヶ岳			
CL	秋山	参加者	高藤、林田、遠田 (総勢4名)	
(コース)	西鉄春日原7:30＝太宰府IC＝広川IC＝9:15杣の里溪流公園・登山口9:35・・・10:20林道10:30・・・11:07御前岳11:22・・・12:10釈迦岳12:40・・・(普賢岳)・・・13:35矢部越・・・14:20登山口＝日田IC＝太宰府IC＝18:10西鉄春日原			
(コメント)	<p>前日までの雨も上がり、曇り空の中メンバー4名で登山開始です。</p> <p>空気はひんやりとして心地よく、沢を流れる水の音を聞きながら歩いていると日頃心身に溜まった色々な汚れが一気に流れ去っていくようでした。</p> <p>御前岳頂上手前の急登では、先頭を行く高藤さんは顔色ひとつ変えずスイスイと登って行かれました。リーダー秋山さんは勿論、入会間もない遠田さんも平気なようでしたが、ひとり運動不足の私は息が切れてしまい、酸欠状態・・・何度も立ち止まっては呼吸を整えるという状態でした。</p> <p>やっと辿り着いた山頂ですが、あたりはガスで真っ白、景色は望めず。</p> <p>おまけにどこからか煙が流れてきている・・・と思ったら、カいっばい汗をかいた自分の身体から立ち上る湯気だったのにびっくりでした。</p> <p>20分ほど休憩したのち、「何とか晴れて景色が見られますように・・・」と念じながら釈迦岳に向けて出発。縦走路はあまりアップダウンもなく気持ちよく歩けました。そして釈迦岳登頂！お昼休憩の間に少しずつガスが流れて青空が現れ、やっと眺望を楽しむことができました。残念ながら紅葉のピークは過ぎていましたが、それでも遠くの山々まで眺めることができ、大満足。登った甲斐がありました。晴れ男・秋山さんのおかげですね！</p> <p>下山後は当初行く予定だった椿ヶ鼻の温泉が閉鎖されていたため、急遽近場の温泉を探してカーナビに惑わされながらも立ち寄り湯「せんらく温泉」に辿り着き、汗を流しました。すぐそばを流れる川を眺めながら入る露天風呂はぬるめでいつまでも浸かっていられそうでした。</p> <p>その後ほぼ予定通りの18時ごろ春日原駅に到着、解散となりました。</p> <p>今回道中で、事前にどんな地図を用意したらよいか、またコンパスの使い方などを秋山さんにお聞きしたので、次回の山行にはきちんと準備をして参加したいです。</p> <p style="text-align: right;">(記:林田)</p>			
費用概算	(交通費・車両提供者以外 ¥2,500/人 ) (その他 せんらく温泉入浴料 ¥550/人)			

